

# 「保育を止めない！」ための 保育人材ネットワーク制度構築事業について

## これまでの経過

	感染症	自然災害
生じるリスク	保育を通して、子どもまたは職員が感染症に感染し、健康及び安全が確保できない。	保育中または通園時に、子どもまたは職員が自然災害の発生により、安全が確保できない。
保育を止めないための対応	感染症の特性を踏まえ、どのように感染症の拡大防止対策を行うかの判断が必要となる。 ・隔離して保育 ・一部休園 ・全部休園	その場にいること自体がリスクになりうるため、保育を継続できるかの判断が必要となる。 ・避難 ・保護者への引き渡し ・臨時休園

## 自然災害発生時



	風水害・雪害	地震・その他の予測できない災害
災害に備えた前日準備	できる	できない
今後の進め方	公立園全園で訓練を実施 ・訓練日 10月29日(土) ・大雪による交通障害時を想定  ※訓練実施後、園長会で課題を共有 →全保育関係職員に周知	市の防災担当課は発令する警戒レベルの応じた対応について災害担当課と協議を進め、対応方針を作成する。(今年度中)  ※公立園で方針を定めた後、法人園に情報提供

# 「保育を止めない！」ための 保育人材ネットワーク制度構築事業について

## 大雪の緊急時対応訓練

- ・実施訓練日 令和4年10月29日(土) 7:30～8:30
- ・参加者 緊急対応職員(園長、かぎ当番、保育係)各園3～7名
- ・内容 保育受入れを確認し、必要な仕事を確認する

### 【感想】

- ・事前訓練があり、顔合わせができてよかった。
- ・雪がないので実感がわかない。実際に機能したときにどんな状態になるのか想像がつかない。
- ・保育園以外の職員が対応するため、保護者、子どもにも不安があると思う。

### 【課題】

- ・感染症が流行していた時
- ・大雪が続いた時
- ・給食の対応 等

